

若者へ投票をPR

○「いそ選挙！明日のために」。手作りの横断幕を手若者の選挙参加をPRしたのは、県内の10、20代の学生や社会人をつくる「県明るい選挙推進青年活動隊CEPT(セプト)」の男女7人。写真。

その日の黒いポロシャツ姿で5キロの部に出場し、沿道の同世代にアピールした。代表の廣部舞さん(23)は福井大4年



は「昨年の衆院選で政権交代があり、一票の大きさを実感した。選挙のときにはぜひ投票に行ってみよう」と話していた。